

# 回 覧 成逸 自主防ニュース(2024.7月号)

成逸自主防災会

6月16日夜間防災訓練には夕食時の煩わしい時間によくご参加いただきました。

地震や災害は、私たちの想像を超え時、所で発生し、被害をもたらします。

今回の企画は、そんな時間を想定し防災訓練を経験していただきました。電気が止まり、一面明かりとなるモノが無い暗闇に包まれた環境を企画しましたが、夏至に近いこの季節7時過ぎでは薄暗いに留まったのは想定不足と反省しております。

今回参加された住民の皆様のアンケート調査の結果を報告いたします。

参加者は 男性65人、女性73人、子供17人、役員招待18人、 計173人

- ①夜間防災訓練は為になりましたか？ ☆平均 3.7 最多は☆☆☆で31人
- ②救命救急講習会を含めて1年に2回の訓練でよいでしょうか？ 回数2回で80%方が良いとの回答
- ③訓練に現実味がありましたか？ ☆平均 2.8 最多は☆☆☆で29人
- ④自宅には災害対策備品が備わっていますか？ ☆平均 3.0 最多は☆☆☆で23人
- ⑤帰ってから、災害に対しての対策を施したいと思いませんか？ ☆平均 3.5 最多は☆☆☆で28人  
次点は☆☆☆☆で23人
- ⑥自助共助公助の精神を理解して災害を乗り切れますか？ ☆平均 2.3 最多は☆☆☆で23人
- ⑦今後どのような訓練が必要としますか？

具体的には台風が33人、水害17人(水の逆流時の対策)、大火災3人、停電など

新しい訓練やご意見ご要望をお聞かせください

障害者向け訓練、かんたん手作り防災グッズ、防火、台風情報送信、災害対策DVDの各戸配布  
危険と感じる箇所については、寝たきりの方の避難救助、各町内設置の消火器の期限切れ。

無人駐車場の防火対策(西千本町)、倒れそうな電柱(北筋違橋町)などがありました。

成逸自主防災会として、どのような備蓄品があれば様でしょうか

**水。備蓄米。発電機。油。ジャッキ。毛布。薬。重いものを運ぶためのキャリー。**

**携帯コンロ。トイレ関連。防寒グッズ。厚手のマット、簡易ベット。WiFi機能を設置。**

太字のモノにおいては、少数ではありますが備蓄しております。地域住民全てにいきわたるモノ、使用できるモノは限られております。以前からも住民福祉協議会より補助金を預かっている中で、差し当たり早急に必要なものは備蓄できるように努めてきました。今後もできる限りの備品の拡充に努めたいと思います  
今後はこのアンケート調査、避難所だけでなく、⑤にあります様に、家庭で災害対策に理解して下さっている方が多いことに、家庭でも備蓄品を供えられることを期待いたします。

## 地震が起こった。さあ避難しよう！の前に

- ① ブレーカーを切る。
- ② ガスの元栓を切る
- ③ 出火が無い事の確認して家族安否確認などの自助  
お隣さん、高齢者の介助、声かけ、集団での避難所へ向う。などの共助  
避難所などでの住民による避難所や各戸避難所への協力、公共施設との連携などの公助  
いざと言う時の最善の行動により、大切な命を護る。訓練によって速やかな安全を手に入れたいと思います。